

# 校園名：東京学芸大学附属小金井小学校

所在地：〒184-8501 東京都小金井市貫井北町4-1-1

記載日：平成 28 年 5 月 20 日 記載者：関田義博 記載者役職：副校長

## 校風および特色

本校は、東京学芸大学の構内にあります。教育目標は「明るく思いやりのある子 強くたくましい子 深く考える子」で、知徳体をバランスよく兼ね備えた子どもの育成を目指しています。大学構内にある附属学校園としては「小金井地区における、大学と附属学校園が連携した、学部生・大学院生の発達段階に応じた多様な教員養成プログラムの開発」という課題を掲げ、学校運営に取り組んでいます。日常的に学部生・大学院生、現職教員研修生等を積極的に受け入れることで、学部ならびに大学院教育の一端を担うとともに、学生の研究活動も積極的に支援しています。

3年生から実施している宿泊生活は、80年の歴史と伝統を受け継いでいます。至楽荘生活では鵜原湾での遠泳、一宇荘では蓼科山登山等を行うことで、本校の教育目標の一つである「強くたくましい子」の育成に取り組んでいます。二荘を活用した集団宿泊生活は本校の基幹の教育活動であり、毎年総力を挙げて実施しています。



登校の様子



高学年至楽荘生活（千葉県勝浦市鵜原）

## 卒業生の活躍状況

本校は、1911（明治 44）年に開校した東京府豊島師範学校附属小学校（附属豊島小学校）と、1945（昭和 20）年に開校した東京第二師範学校女子部附属国民学校（附属追分小学校）を、その前身としています。

卒業後の子どもたちの状況は、同窓会である撫子の会が把握しています。撫子の会は、毎年1回、本校を会場にして同窓会総会を開催しています。

## 本校OBおよびOGの活躍状況

東京学芸大学が国立大学法人化する前は、多くの教員が管理職として東京都公立小学校へ異動していました。法人化以降、教員の異動先は多岐にわたっています。現在の主な異動先は、以下の通りです。（h28年度現役として活躍している人数）

東京都公立小学校校長… 6名 同副校長… 3名 同主幹教諭… 1名  
大学教員… 16名 他附属学校教員… 9名  
国立教育政策研究所教科調査官… 1名

## 主な取組および研究

### 1 学部生、大学院生、教職大学院生等への授業公開

本学の教科教育法、教科研究、教育実習事前事後指導等の講義で、本学学生が多数来校しています。本校教員は学習指導案を作成して授業を公開します。授業後、教員は、学生への指導講話を行います。半期 15 回ある本学講義において、本校での授業参観がシラバスに位置付いている講義は多くあります。本校教員は、学生に対して一人あたり年間 5 ～ 10 回の授業を公開します。平成 27 年度に参観した延人数は約 3,500 名で、1 日平均では約 20 名の学生が授業を参観に来校しています。



留学生の参観・児童との交流



学生による授業実践

### 2 本学教員との連携によるインクルーシブ教育の推進

本校は大学との共同研究にも積極的に取り組み、平成 26 年度以降は、本学特別支援科学講座の教員と連携し、学校全体でインクルーシブ教育に取り組んでいます。

平成 26 年度は、文部科学省の「インクルーシブ教育システム構築モデル事業」を受託し、本学教員との連携による児童支援のあり方、リソースルームの整備と活用等に取り組みました。平成 27 年度以降は、本学の特別開発研究プロジェクトに応募し、「東京学芸大学附属小学校におけるインクルーシブ教育のシステム構築に関するプロジェクト研究」というテーマで取組を継続しています。

本校は公立学校ではないため、本校児童は、在住する地域での専門機関等と連携した合理的配慮に基づく支援が受けにくい状況にあります。そのような状況において、本校では、児童への支援を学級担任や養護教諭だけではなく、本学学生である学習支援員の協力も得て行っています。リソースルームは、児童を支援する教室としてだけではなく、ニーズを持った児童の早期発見の場としても活用しています。月 1 回の専門家会議においては、個々に行われる取組を全体で共有するとともに、取組の方向を確認しています。この取組のゴールは、特別支援教育にかかわる体制整備を他附属学校園へ拡大していくことです。



インクルーシブ専門家会議の様子



リソースルーム(通称「にこにこルーム」)

### 3 地域との連携 - 小金井市立小金井第二小学校との連携・協力 -

平成 28 年度から、本校は小金井市立小金井第二小学校と、授業づくりにおける連携・協力に取り組んでいます。今年度の取組の予定は、以下の通りです。

|              |  |
|--------------|--|
| 2016.6.8     | 小金井第二小学校教員が研究授業・協議会（授業者… 6 年担任：成家雅史教諭、教科：国語、単元名「川とノリオ」）に参加 |
| 2016 年度 2 学期 | 小金井市立小金井第二小学校教員による授業実践と本校教員による授業づくりへの支援、協力                 |
| 2016.11.10   | 小金井第二小学校教員が研究授業・協議会（授業者… 5 年担任：小野健太郎教諭、教科：算数、単元未定）に参加      |
| 2017.2.4     | 小金井第二小学校教員が研究発表会に参加予定                                      |

### 4 宿泊生活における「強くたくましい子」の育成

子どもたちが宿泊する一字荘と至楽荘は、公益財団法人豊島修練会が管理しています。一字荘では、4～6 年生が登山、自然調べ、飯ごう炊さん等に取り組みます。至楽荘には、3,5,6 年生が宿泊します。3 年生は 2 泊 3 日の宿泊において、磯観察等を行います。5,6 年生は、海での遠泳等を通して、心身をたくましく鍛えます。



鵜原湾での遠泳（6 年至楽荘生活）



蓼科山登頂（6 年一字荘生活）

### 5 大学キャンパスにある附属学校園としての取組の概要

#### 東京学芸大学附属 小金井小学校の取組み

小金井地区の附属学校として、「小金井地区における、大学と附属学校園が連携した、学部生・大学院生の発達段階に応じた多様な教員養成プログラムの開発」というテーマに取り組み、日常的に学生を受け入れ支援している。

優れた教育実践力を持ち、先導的な教育課題に取り組むことのできる教員の養成。



## 地域における役割・存在意義

### 1 研究会、研修会の開催による情報発信基地

本校は、東京都あるいは他県の教員を集めて各種研究会、研修会を定期的で開催し、先進的な取組にかかわる情報を発信する基地としての役割を担っています。平成27年度に開催した研究会、研修会は、以下の通りです。

**KOGANEI 授業セミナー（公開研究会）**      **校内研究授業（全7回公開）**  
**国語現職研修セミナー**      **国語科授業づくり研究セミナー**  
**東京学芸大学国語教育学会公開研究大会**      **算数授業研究会**  
**理科面白ゼミ（全3回）**      **冬季道徳授業研究集会**

### 2 専門性を有する教員の人材バンク

本校教員は、東京都あるいは近隣市区の研究会、研修会等に積極的に参加し、指導・助言を行っています。地域では、教科教育等の専門性を有する教員の人材バンクとしての役割を担っています。平成27年度の教員の派遣先は、以下の通りです。

**東京都教職員研修センター道徳研修会**      **板橋区**      **大田区**      **清瀬市**  
**国分寺市**      **小金井市**      **杉並区**      **台東区**      **西東京市**  
**東村山市**      **府中市**      **福生市**      **三鷹市**      **武蔵村山市**

## データから見る本校の役割・存在意義

### 1 教育実習生の受け入れ

東京学芸大学の附属学校園として、毎年多くの本学学生を教育実習生として受け入れています。平成27年度の受入数等は、以下の通りです。

**基礎実習…9月～10月（実習生の実習期間は3～4週間）、受入数153名**  
**選択実習…2月（実習期間は2週間）、受入数15名**

### 2 長期ボランティアに取り組む学生の受け入れ

本学学生の中には、大学での講義の合間に、本校においてボランティアに取り組む学生もいます。平成27年度の受入数等は18名で、主な取組は以下の3通りです。平成28年度からは、本学大学院生によるインターンシップ制度も始まりました。

- ① 授業観察ならびに授業における指導補助
- ② 学習支援員として特別な支援、配慮を要する児童への支援
- ③ 宿泊生活における指導補助

### 3 研究発表会の開催

本校は、毎年、公開研究会を開催し、校内における授業研究の成果を発表しています。昨年度と今年度の取組は、以下の通りです。

#### 平成27年度の取組

- ・研究会の名称…KOGANEI 授業セミナー（公開授業数:16）
- ・参観者数…750名

#### 平成28年度の取組

- ・研究会の名称…研究発表会（公開予定授業数:25）
- ・研究テーマ…「理解を深め、知を創造する子の育成—子どもの思考を媒介する『メディア』に着目して—」
- ・開催予定日…平成29年2月4日（土）

皆様のご参加をお待ちしています！

